

令和2年10月8日

◎三石議長 委員の皆様には、大変お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

本日は、最初の委員会でありますので、私が招集いたしました。

決算特別委員会は、公営企業会計に始まり、一般・特別会計まで県政全般について、幅広く、また、長時間にわたって審査していただくことになります。

ご承知のとおり、本県の財政力指数は都道府県の中でも最下位レベルであり、極めて厳しい状況にあります。

そうした状況の中、それぞれの事業目的は十分達成されているか、無駄な経費の支出や法令等の違反はないかなど、幅広い視点で審査を行う必要があります。

それに加えて、審査結果を今後の財政運営に、どう反映させていくかといった検討など、当委員会は大変重い役割を任されております。

大変ご苦勞をおかけすると思いますが、何とぞよろしく願いいたします。

簡単ではございますが、私からの挨拶といたします。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります森田委員に、その職務をお願いいたします。

◎森田年長委員 それでは、年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきます。

ただいまから、委員会を開会いたします。

(12時33分開会)

◎森田年長委員 直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎森田年長委員 「指名推選にせよ」という発言がありましたので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎森田年長委員 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

どなたか推薦がございましたら、お願いします。

(「森田英二君を委員長に推薦」と言う者あり)

◎森田年長委員 私に委員長をとということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎森田年長委員 御異議ないようでございますので、私が委員長をさせていただくことに決定いたしました。

◎森田委員長 それでは、委員長就任のご挨拶を申し上げます。

ただいま委員長に推薦いただきまして、決定いただきました森田でございます。

年長のゆえんを持って、皆さんからこの委員会をまとめていけよということだと思いますが、数々の年期を入れながら県議会議員活動もやってまいりました。

今、議長からこの決算特別委員会の意義についてのお話もございましたが、大きな役目を担っております。1年間の県行政の実績を振り返りながら、次年度にしっかりと反映をさせていく。皆さんからしっかりした点でご指摘などをいただきながら、我々の委員会の成果を挙げていきたいと思っております。

委員の皆さん、副委員長にご就任される方、そろって委員会で成果を挙げていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

◎森田委員長 お諮りいたします。

本日の委員会の今後の日程につきましては、お手元にお配りしてある日程案によりたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

(異議なし)

◎森田委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎森田委員長 「指名推選にせよ」という発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎森田委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎森田委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に西森雅和君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、指名いたしました西森雅和君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎森田委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました西森雅和君が副委員長に当選されました。

ただいま、副委員長に当選されました西森雅和君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎西森副委員長　ただいま森田委員長より指名をいただき、また皆様に決定をいただきまして、副委員長に就任いたしました西森雅和でございます。皆様方の御協力をいただきながら、また森田委員長の補佐役として、しっかりと努めてまいりたいと思います。円滑な決算特別委員会の運営に努めてまいりたいと思いますので、どうぞ皆様の御協力よろしくをお願いいたします。

◎森田委員長　以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと思いますが、いかがいたしましょうか。

（「委員長一任」と言う者あり）

◎森田委員長　それでは、私のほうで決定することにいたします。

（書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く）

◎森田委員長　これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

（異議なし）

◎森田委員長　御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

（委員会活動日程案配付）

◎書記　決算特別委員会の今後の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました令和元年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月21日に行い、一般・特別会計については、10月22日から11月16日までの10日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。

その審査を受けまして、11月26日に取りまとめの委員会を行うこととしています。

取りまとめが1日で終わらなかった場合は、11月30日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎森田委員長　お諮りいたします。今後の委員会活動日程については、お手元に配付しております日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（異議なし）

◎森田委員長　御異議なしと認めます。よって、さよう決定しました。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県外調査の日程を確保できないことに加え、今年度は各常任委員会においても、新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況から中止しておりますので、当委員会においても、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎森田委員長　それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(12時45分閉会)